

見えない世界を旅する。そのための自然を理解すること。主人公公平が、大切なことを今教えてくれる。

小説 ボイジャーに伝えて

2022年
7月末
刊行

著：駒沢敏器



四六判 / 仮フランス装 / 全 448 ページ

本体 2300 円 + 税

装丁：鈴木成一デザイン室 装画：朝光ワカコ

世界の本質を鮮やかに描いた
慧眼の作家<駒沢敏器>が遺した
幻の長編小説、没後10年を
経てついに刊行！

人が遠い旅を求めるのは、自分のいる場所を知りたいからじゃないだろうか。

どこまでも遠くへ行くと、最後には自分の内面にまで戻ってくるような気がするんだよ

(本文より)

(あらすじ)

セント・ギガ (実在したフィールドレコーディングを中心にしたラジオ局) に感銘を受けて自然音を採取し録音作品を作り始めた公平は、見えない音の向こう側にある世界を見出そうと日本を旅し、沖縄にたどり着く。そんな公平を見守る恭子。2 人はお互いの存在を通して、それぞれの自分自身のあり方について真摯に模索し続ける。世界中を巡りながら紀行文を書いてきた駒沢氏の抱えていたテーマや思想が、フィクションという形で見事に展開された小説。

駒沢敏器(こまざわとしき)：

1961年東京都生まれ。雑誌『SWITCH』の編集者を経て、作家・翻訳家に。主な著書は、小説に『人生は彼女の腹筋』(小学館)、『夜はもう明けている』(角川書店)、ノンフィクションに『語るに足る、ささやかな人生』(NHK 出版)、『地球を抱いて眠る』(NTT 出版)、『アメリカのパイを買って帰ろう』(日本経済新聞出版)、翻訳に『空から光が降りてくる』(ジェイ・マキナー / 講談社)、『魔空の森 ヘックスウッド』(ダイアナ・ウィン・ジョーンズ / 小学館)、『スカルダガリー』(デレク・ランディ / 小学館) など。2012年逝去。

FAX (鎌谷書店宛)：

03-5390-2213

取引取次：鎌谷書店 ※鎌谷書店経由ですべての取次に納品可能(返品可)

取次搬入：7月16日頃

お問合せ：風鯨社(鈴木：050-3154-0971 / info@fugeisha.com)

貴店番線印

※直取引(買切)をご希望の方は風鯨社までご連絡ください。
(Bookcellerからも直接注文可。)

書名 **ボイジャーに伝えて** 著：駒沢敏器

注文数

ISBN：978-4-9911568-1-6 C0093

四六判 / 仮フランス装 / 全 448 ページ

定価：本体 2300 円 + 税 発行：風鯨社

冊

ご担当者名